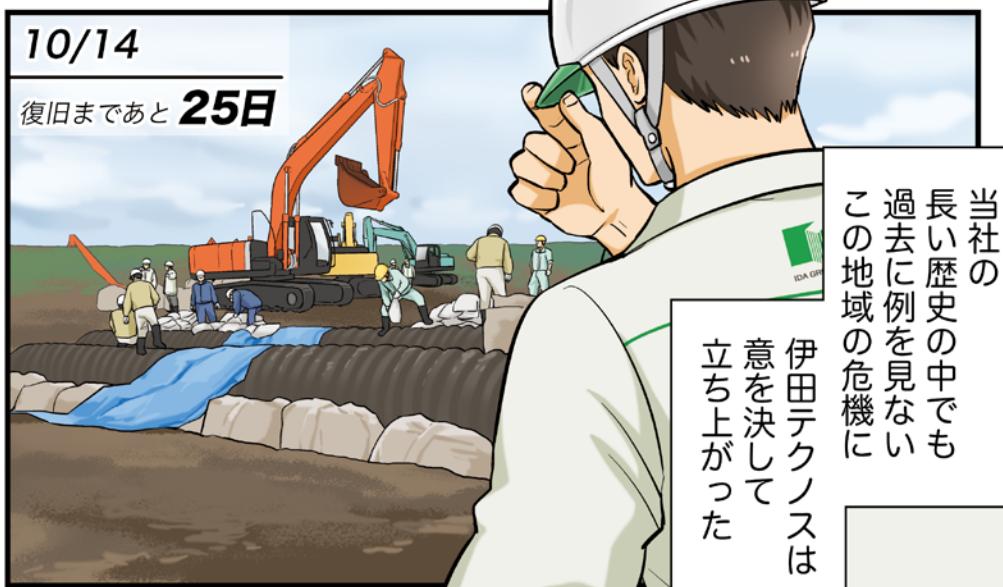
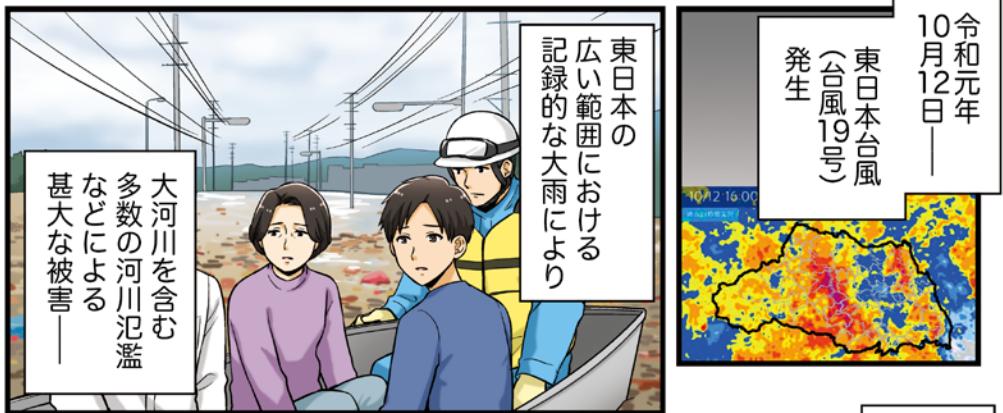


マンガで知る 「地域の守り手」伊田テクノス

令和元年東日本台風における25日間の奮闘







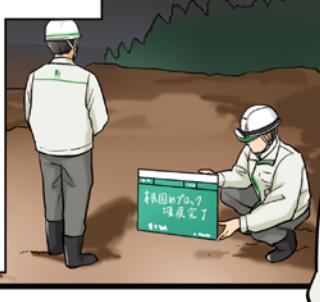
作業初日

まずは
出入り口の
確保！

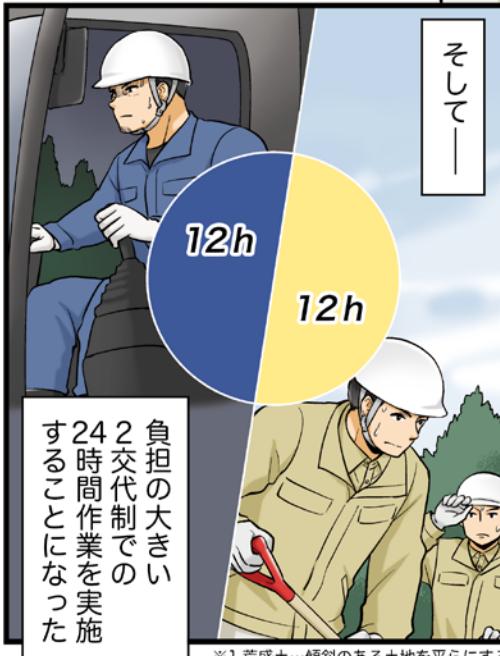
25日間に及ぶ
壮絶な戦いの
幕開けは

泥土除去・水替・流木等
支障物撤去作業から
始まったのである

堤防決壊箇所周辺は
膝上まで水が溜った
状態



発注者打ち合わせ
現場統括管理
課長
高橋 知也



負担の大きい
2交代制での
24時間作業を実施
することになつた

そして――



※1 荒盛土…傾斜のある土地を平らにするため、地面を削ったり、土砂を盛ること。

※2 二重締切工…鋼矢板を二重(平行)に打設後、鋼矢板間をタイロッドで連結することで仮設堤防を構築する。

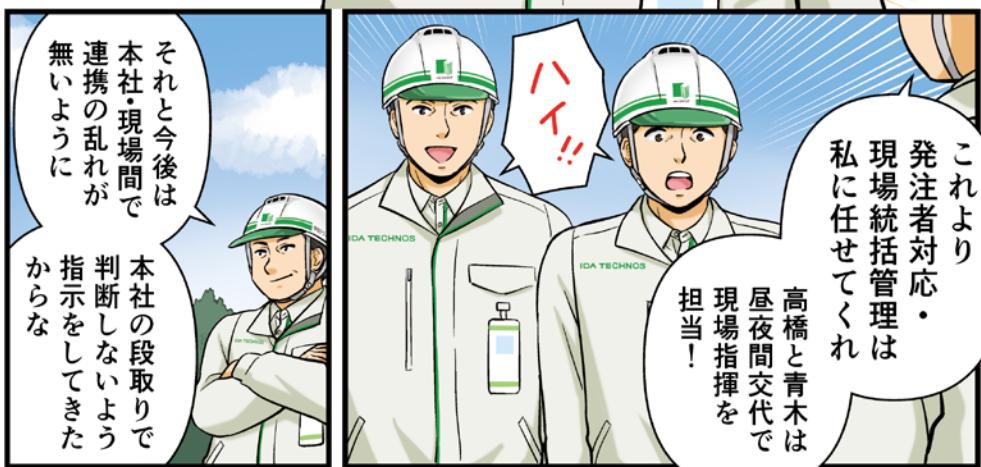


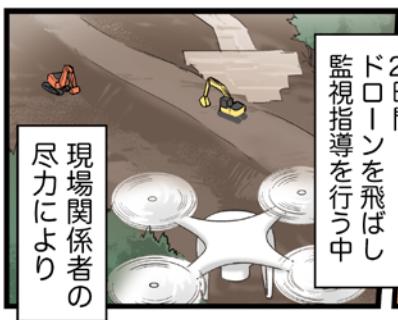
10/16



10/16





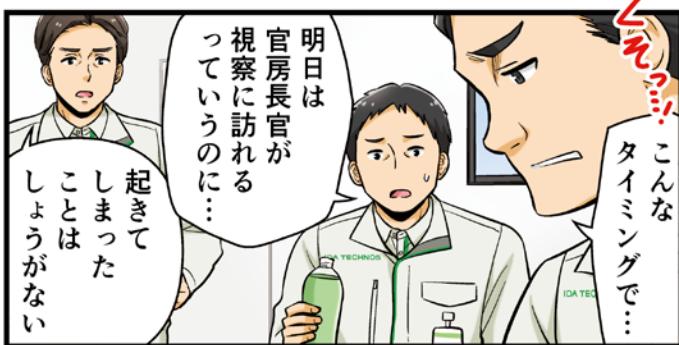


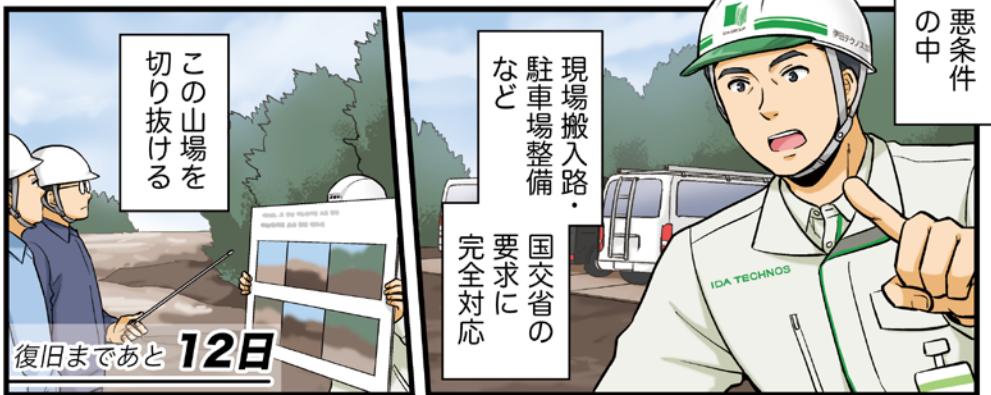
24時間
ドローンを飛ばし
監視指導を行う中



10/22







『精神的にも
緊張感が途切れ
事故が起ころる
のでは…』

その
懸念から

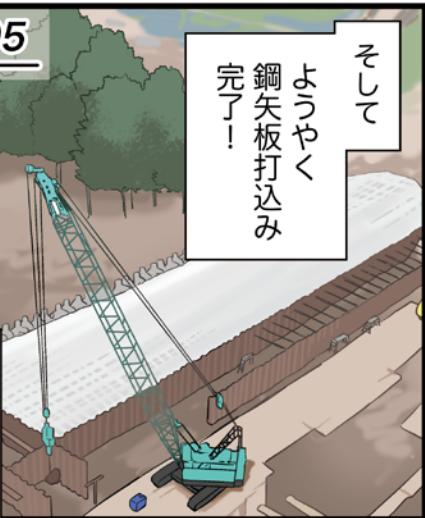
より一層
朝礼での安全指示や
施工中の安全確認に注力

11/05

しかし
工期期日まで
3日を切る

ようやく
鋼矢板打込み
完了！

そして



あと3日で
完了させる
…？

できる
のか…？



11/06

あの時
私たちは確かに
“ワンチーム”
だった

そう

協力会社

営業や
総務からも
応援職員が参加

全員の心が
ひとつにな
なっていた

工事部
IDA TECHNO

IDA TECHNO

11/07

地元住民

一刻も早い
復旧を
願つて…
工事…
無事終わるかな

大丈夫よ

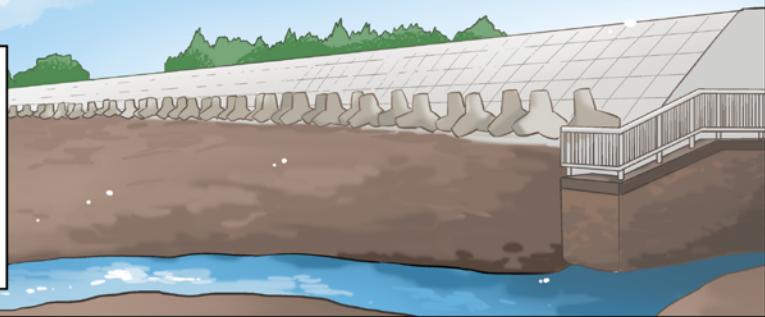
伊田
テクノスさん
だもの

ずっと
この地域で
頑張ってくれてる

11/08 AM11:45

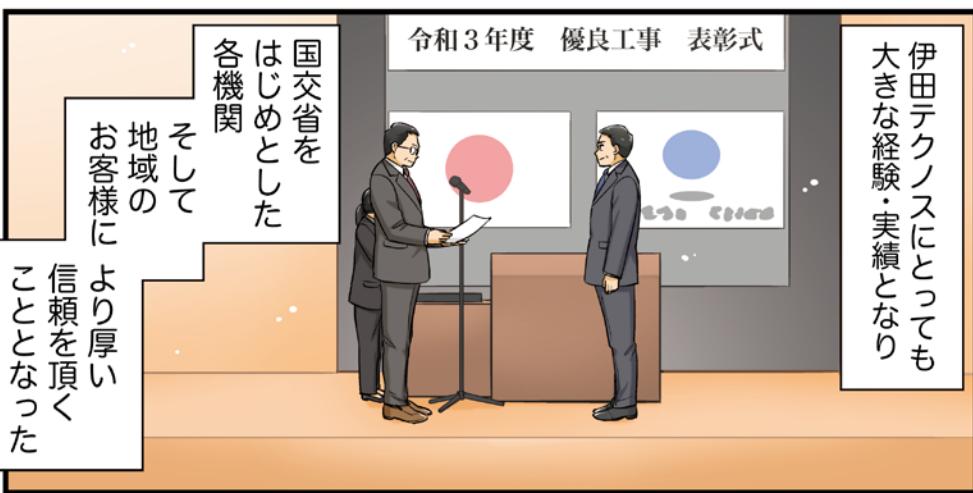
必ず無事に
終わらせて
くれるわ

復旧工事
完了



それを
わずか25日間――
無事故・無災害で
完成させた
この堤防復旧工事は

通常の工事であれば
半年かかる規模





伊田テクノスを支える6つの部門

埼玉県の社会・生活を100年以上支え続ける

創業当初からの
屋台骨



土木部

企画から
メンテナンスまで!



建築部

地盤の

プロフェッショナル



基礎
技術部

主な業務内容

- 河川の堤防強化
- 道路工事 ●上下水道工事
- 推進工事 ●河川工事
- 大型造成工事 など

主な業務内容

- 商業施設の建築
- ビジネスホテルの建築
- 医療施設の建築
- 工場や倉庫の建築
- 寮や社宅の建築 など

主な業務内容

- 地盤の調査から
改良工事まで一貫して提供
- 独自工法の
建築技術性能証明の取得
- 新しい技術の開発 など

維持管理の
需要が高まる!



シビル
メンテナンス
部

お客様の理想を
実現する



住宅・
リフォーム
部

社会の期待に
応え続ける



アセット
ソリューション
部

主な業務内容

- 橋梁の架け替え工事や
補修工事、耐震工事
- 道路舗装工事
- 管更生工事 など

主な業務内容

- 注文住宅など自由度の
高い設計を手掛ける
- 住宅部は主に家作りと
アフターサポートを担当
- リフォーム部は洗面台や
キッチン、トイレなどの
水回り修繕を担当

主な業務内容

- リノベーション再販事業
- 賃貸管理
+不動産資産価値向上
- 土地活用・相続の課題解決
- 空家ビジネス など

※各部門に施工管理・営業・事務担当者がいます。

※上記以外にもさまざまな部署があり、日々、協力・連携しながら仕事を進めています。

伊田テクノスが誇る4つの強み

チームで個人でさらなる成長を目指す

I ワンチーム

確かな技術力で地域に貢献できるのも一致団結する社風があってこそ！



II 最先端

DX推進で最先端を常にアップデートし、ICTを積極的に取り入れています。



III まちづくり

公共工事から民間大型工事まで「まちづくり」に携わり、地域社会貢献の一翼を担っています。



IV 伊田テクノ カレッジ

埼玉県認定の職業訓練校。入社から2年間にわたり丁寧な教育を行い、熱意にあふれる若者を成長させます！



災害に負けない 会社を目指して

この地域に過去最大級の被害をもたらした令和元年東日本台風。100年に一度と言われるこの大災害に伊田テクノスは、ワンチームとなり最前線で復旧工事に当りました。

普段は社会基盤整備で地域経済・雇用を支えながら、災害時には地域の守り手として活躍するチーム・伊田テクノス。災害復旧、魂の25日間の奮闘をここに記録しました。

この冊子を発刊することにより、改めて我々自身が地域の守り手としての意識を高め、災害に負けない会社として地域の方々に安心安全を提供し、必要とされる会社を目指していきます。



伊田テクノス 株式
会社

〒355-0014 埼玉県東松山市松本町2-1-1

TEL: (0493) 22-1170 (代表)

FAX: (0493) 24-6624

